

学期	月	学習内容	学習のねらい
1	4	見えないだけ アイスプラネット  魅力的な提案をしよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品のイメージを広げて朗読する。</li> <li>・登場人物の心情や考え方が表れた語句に注意して読む。</li> <li>・人物同士の関係や、それぞれの考え方を読み取る</li> <li>・資料や情報機器を効果的に使いつつ、プレゼンテーションをする。</li> </ul>
	5	枕草子 クマゼミの増加の原因を探る  情報を整理して伝えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作者のものの見方や考え方に触れる。</li> <li>・文章の展開について考え、理解を深める。</li> <li>・文章と図表の関係に注意して読む。</li> <li>・図や記号を使って、情報を整理する。</li> <li>・目的に応じて多様な方法で材料を集め、整理して、伝えたいことを明確にする。</li> </ul>
	6	短歌に親しむ 短歌を味わう 言葉の力  類義語・対義語・多義語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情景などを表す多様な語句に着目し、語感を磨く。</li> <li>・短歌に用いられた、表現の効果について考える。</li> <li>・文章を読み、知識と経験を結びつけて考えたことを伝え合う。</li> <li>・類義語・対義語・多義語について理解し、言葉の幅を広げる。</li> </ul>
	7	メディアの特徴を生かして情報を集めよう 読書を楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の信頼性を判断するポイントを理解し、情報を受け取る時や発信するときの留意点を考える。</li> <li>・読書ノートを作成し、友達に紹介したり感想を伝え合ったりする。</li> </ul>
2	9	ヒューマノイド  字のない葉書 表現を工夫して書こう  敬語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の構成や場面の展開について理解を深める。</li> <li>・登場人物の言動の意味を考える。</li> <li>・文章の構成や表現から、筆者の思いを考える。</li> <li>・相手や目的に応じて手段を選び、気持ちや用件が伝わるように表現を工夫する。</li> <li>・敬語の働きや種類について知り適切に使えるようにする。</li> </ul>
	10	聞き上手になろう 同じ訓・同じ音をもつ漢字 モアイは語る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話の展開に注意して相手の思いを捉え、質問する。</li> <li>・同じ訓・同じ音をもつ漢字の使い分けを理解する。</li> <li>・意見を裏付けるための適切な根拠のあり方について理解する。</li> <li>・知識や経験を基に、文章の構成や論理の展開、筆者の主張を吟味する。</li> </ul>

1	1 1	適切な根拠を選んで書こう 月夜の浜辺 扇の的 仁和寺にある法師 漢詩の風景	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な根拠を選び、示し方や構成を工夫して自分の意見が効果的に伝わる文章を書く。</li> <li>言葉の響きやリズムを味わいながら朗読する。</li> <li>登場人物の言動の意味を考え、そこに表れたものの見方を捉える。</li> <li>漢詩を朗読し、独特の言葉遣いを生かして読み味わう。</li> </ul>
	1 2	君は最後の晩餐を知っているか 話し合いの流れを整理しよう 走る。走らない。走ろうよ。 立場を尊重して話し合おう	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章における具体と抽象の関係を理解する。</li> <li>話し合いの流れを整理するために必要なことを考える。</li> <li>用言の活用の仕方を知る。</li> <li>討論で視野を広げる。</li> </ul>
3	1	走れメロス 一字違いで大違い	<ul style="list-style-type: none"> <li>登場人物の人物像や表現の効果などに着目して作品の魅力を考える。</li> <li>助動詞・助詞の意味・用法を理解する。</li> </ul>
	2	描写を工夫して書こう 話し言葉と書き言葉 送り仮名	<ul style="list-style-type: none"> <li>心の動きが伝わるように描写を工夫する。</li> <li>それぞれの特徴や使うときの注意点を考える。</li> <li>用言の活用を意識して送り仮名の原則について理解する。</li> </ul>
	3	国語の学びを振り返ろう 鍵	<ul style="list-style-type: none"> <li>学びを振り返り、国語を学ぶ意義を考える。</li> <li>語感を磨き、語彙を豊かにする。</li> </ul>

評価について	
評価の観点	評価の方法
① 知識・技能	定期テスト、小テスト、書写など
② 思考・判断・表現	定期テスト、ワークシート、話し合い活動など
③ 主体的に学習に取り組む態度	授業中の観察、ワークシート、提出物など